

I. 平成30年度の実績

グループ名称	近江プレミアムウッドの家づくりの会				
H30採択グループ番号	07	—	0600	—	0488

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	未経験工務店に対してより活用してもらいたいとの考えから、申請のサポートや、様々な情報提供を行い、初めての方工務店にもストレスなく活用して頂ける環境の整備を行ってきた。
----	---

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/05/19	名称	グリーン化事業説明会		
	内容	工務店や設計事務所向けにグリーン化事業の概要について説明を行った。住宅の長寿命化や省エネ性能の向上を図り、エンドユーザーにより質の高い住宅の提供を行うことの重要性などを訴えた。						
② 消費者	消費者説明会 1	無	開催日		名称			
	内容							
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/10/11	名称	現場講習会	タイプ	見学会
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	申請書類の記入方法、交付申請から実績報告までのスケジュールなどを個別に対応した。						
取組み②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済	2	発行予定	5
② 住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	ジャパン建材サポートセンター	

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	万が一グループ構成員の倒産廃業が生じた時には、他の構成員メンバーが事業を引き継ぐ						
② H30年度における施工構成員の廃業	無						
対応内容							

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有						
内容	省エネルギー性能を向上させるための設備等についてメーカー参加による新技術導入検討会議を実施し、住まいの性能をより高められるような新たな技術導入の促進を図る。						
省エネ化に対する取組 ②							
内容							
BELS工務店の登録数	6 社						

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	近江プレミアムウッドの家づくりの会				
H30採択グループ番号	07	—	0600	—	0488

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/07/20	名称	グリーン化事業説明会		
	内容	今年度のグリーン化事業についての概要説明を施工店グループを中心に実施する。あわせて、住宅の長寿命化や省エネ性能の向上を図り、エンドユーザーにより質の高い住宅の提供を行うことの重要性を理解してもらう。						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/10/19	名称	グリーン化事業とは		
	内容	事務局である弊社が年に一度行っているマルシェイベントの中で、地域型住宅グリーン化事業についての概要を施工店グループのメンバーとともに挙げる。						
	消費者説明会 2		開催日		名称			
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/10/25	名称	工務店研修会	タイプ	見学会
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	住宅の長寿命化や省エネ性能の向上を図り、エンドユーザーにより質の高い住宅の提供を行うことの重要性などを訴えるとともに、申請書類の記入方法、施工上の注意点などを中心にサポートを行う。						
取組み②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	ジャパン建材サポートセンター
------------	----------	-----	----------------

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	万が一グループ構成員の倒産廃業が生じた時には、他の構成員メンバーが事業を引き継ぐ						

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	有						
内容	省エネルギー性能を向上させるための設備等についてメーカー参加による新技術導入検討会議を実施し、住まいの性能をより高められるような新たな技術導入の促進を図る。						
省エネ化に対する取組み (改修)	有						
内容	省エネルギー性能を向上させるための設備等についてメーカー参加による新技術導入検討会議を実施し、住まいの性能をより高められるような新たな技術導入の促進を図る。						

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	有	実施日	2019/10/25				
内容	省エネ改修に必要な知識の習得を目的とした研修を行う。既存住宅の耐震性、断熱性能、維持管理性能について理解を深める内容とする。						
研修計画 ②		実施日					
内容							

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	近江プレミアムウッドの家づくりの会			
H30採択グループ番号	07	—	0600	— 0488

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	対象地域はいずれも内陸性の気候区分に位置し、省エネルギー基準における地域区分は主に5地域および6地域である。夏季には猛暑日に見舞われることもしばしば有り、一方で冬季における気温は0度を下回ることもあるなど、寒暖の差が著しい地域である。また、活断層の通っている場所も多数あり、大規模な地震に対する備えも必要な地域でもある。今回提案する地域型住宅は、そのような地域に適応した性能やデザインを有するものとする。
----	--

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満		50%以上	■	80%以上	
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明					
主要構造材	土台	有				
	柱	有				
	梁・桁等の横架材等	有				
羽柄材	間柱、根太、垂木等	無				
造作材	枠材、廻縁等	無				
板材	壁板、床板等	無				

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	地域材の供給事業者(原木供給・製材・流通)による地域材の出荷状況等の情報の提供を定期的に行い、事務局によるメール配信などにより、グループ構成員の地域材情報の共有を図る。	
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	無	
内容		
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	地域材の供給事業者(原木供給・製材・流通)による地域材の出荷状況等の情報の提供を定期的に行い、事務局によるメール配信などにより、グループ構成員の地域材情報の共有を図る。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	施工基準を明確化することにより、グループの信頼性の向上に繋げる。施工基準の指針として住宅省エネルギー技術講習会において用いられているテキスト内容に準拠する。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	メンテナンス実施時期を明らかに(1年・3年・5年・10年・20年・30年)し、維持保全計画書の作成により管理を行う。点検により補修の必要が生じた箇所については、適切な補修を行い合わせて補修履歴の記載を行う。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	有	
内容	維持保全計画書の適切なチェックにより点検補修実施につき確認を行う。	
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	見積書の作成にあたっては、消費者への住宅コストの見える化と適正な価格の提示に努め、数量、単価、工事内容などのわかりやすい見積書を作成する	
⑧ その他の共通ルール	無	
内容		

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	グループ構成員企業それぞれが週休2日制を積極的に導入できるよう、業務改革や意識改革などを通じ働き方の改革を行う。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	有	内容	賃金体系や評価制度など、個人が技能を磨き経験を積むとともにそれを適正に評価できる環境づくりに積極的に取り組む。
③ 社会保険への加入	有	内容	技能労働者の処遇の向上、建設産業の持続的な発展に必要な人材の確保のため、社会保険への加入を徹底する。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	安全衛生パトロール、安全衛生教育などを通じ、現場での安全や健康確保に努める。

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	近江プレミアムウッドの家づくりの会				
H30採択グループ番号	07	—	0600	—	0488

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	有	内容	積極的に畳を使用する。
② 和瓦の活用	有	内容	積極的に和瓦を使用する。
③ 襖・障子の活用	有	内容	積極的に襖・障子の利用をすすめる。
④ 地域の伝統的素材の活用	有	内容	焼杉板の利用を積極的に行う。

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	有	内容	外壁や軒裏等に木部が現しになるデザインを積極的に採用する。
② 地域の住まい方の継承	有	内容	続き間や土間の空間の採用により、開放的で地域との繋がりも生み出す間取りになるように努める。
③ 地域の街並み形成への配慮	有	内容	外壁の色や建物の形状など過度に奇抜なデザインにならないよう配慮する。

C 被災地の復興に資する取組み

① 東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み	
② 地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み	